

みずほフィナンシャルグループと Google の デジタルトランスフォーメーション分野における戦略的提携について

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕、以下「みずほ」）とグーグル・クラウド・ジャパン合同会社（代表：平手 智行）は、このたび、デジタルトランスフォーメーション（DX）分野における戦略的提携に合意しました。

グローバルで開かれた総合金融グループを掲げるみずほと、クラウドサービスに強みを持つ Google Cloud は、各々の強みである、“総合的な金融サービスの提供力”と“クラウドサービスの提供力”を融合し、日本のみならずアジア、世界の金融サービスの飛躍的な発展と新しい金融サービスの協創に取り組みます。

みずほと Google Cloud は、以下を共同で取り組み、複層的にDXを推進、加速させます。

1. ハイパー・パーソナライズド・マーケティングの実現

お客さまのご了承のもとご提供いただいたお客さま情報や、みずほをご利用いただく中での各種取引情報を活用し、お客さまごとに最適化されたコミュニケーションを行うハイパー・パーソナライズド・マーケティングをグループ全体で実現するため、Google Cloud のAI技術を活用して顧客接点となるデジタル・チャネルを強化・拡充します。

第一弾として、Google Analytics とデジタルマーケティング基盤を連携させ、それらを Google Cloud 上に構築し、デジタル・チャネルと連携させることで、お客さま一人一人に適したご案内方法で商品・サービスを提案し、デジタル・チャネル上で購入・利用が完結する新たな顧客体験を提供します。

2. 先進的な金融サービスの実現

Google Cloud を基盤とした新たなプラットフォームを構築し、BaaS（Banking as a Service #1）や Digital Bank など先進的な金融サービスの実現に向け取り組みます。これにより、マーケティングの高度化に留まらない、金融サービス自体のイノベーションを目指します。

3. お客さまニーズに迅速にお応えするシステム開発

Google Cloud が蓄積・構築してきた最先端のセキュリティ・エンジニアリングのノウハウおよび開発プロセスを取り入れ、高品質で迅速なシステム開発、および、UI/UXの改善を行うことで、迅速にお客さまニーズにお応えします。

4. 企業カルチャーの変革

Google Cloud のコンサルティングサービスや知見を活用することで、生産的で柔軟な働き方を実現し、イノベティブな企業カルチャーへと変革していきます。

本戦略的提携を通じて、〈みずほ〉は新しい商品・サービス体験の提供を目指します。また、本取り組みに留まらず、様々なパートナー企業と従来以上に協業し、グループ全体のデジタルトランスフォーメーション推進を加速させます。これにより、日本、そして、アジアと世界の発展に貢献し、お客さまから最も信頼される、グローバルで開かれた総合金融グループを目指します。

#1 BaaS とは

「Banking as a Service」の略で、サービスのフロント部分のみを事業者などに提供し、バックグラウンドで銀行の機能を提供する事。これを利用することで、事業者はバックグラウンドのシステムを用意することなく、さまざまなサービスを提供することが可能になる。

木原 正裕 みずほフィナンシャルグループ執行役社長のコメント

デジタル化や少子高齢化、グローバル化といったメガトレンドに加えて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を契機に、人々の生活や経済・社会のあり方が大きく、かつ急激に変化しています。そうした新たな時代のお客さまニーズに対応すべく、Google とともにDXを進められることは、〈みずほ〉にとって大きな力になると考えます。

お客さまの声に真摯に向き合い、ニーズの変化にいち早くお応えできるよう、オンライン、モバイル、事務、店舗、人材開発、企業文化など多方面でDXに取り組みます。

本提携を通じて新たなイノベーションをグループ全体で協創し、お客さまから今まで以上に必要とされ頼りにされる、より強力で強靱な金融グループを目指して参りたいと思います。

Thomas Kurian (トマス・キュリアン)、CEO of Google Cloud のコメント

日本の金融業界では、リアルタイムデータ、アナリティクス、人工知能・機械学習など、クラウド技術の活用が急速に進んでいます。こうしたトレンドを取り入れ、デジタルトランスフォーメーションのプロジェクトに Google Cloud を展開していくという、みずほフィナンシャルグループのクラウド化に協力できることをうれしく思っています。

以上